

かわさき アートニュース

2022年
12月号

Vol.318

KAWASAKI ART NEWS



揚洲周延「束髪美人競」(前期展)

明治18年(1885)に医師の渡部鼎、経済雑誌記者の石川暎作らが西洋風の結髪「束髪」を推奨する「婦人束髪会」を結成。従来の日本髪（おん）の弊害を挙げ、「衛生」「経済」「便益」の3点から「束髪」を薦め、従来の日本髪よりも軽く、結いやすかったために社会現象となりました。本図は当時流行した束髪（おん）の結い方を描く、いわばヘアスタイルカタログ。

左図の「夜會結ビ」は、「夜會巻」という特に人気だった結い方です。

右図の右から「朝まき」「丸まき」「外まき」「下ヶ巻」
 中図の右から「渡辺巻」「和崎結」「和崎結變形」「ホーク結び」
 左図の右から「上げ巻」「マガレイト」「英吉利結」「夜會結ビ」

楊洲周延 CHIKANOBU

川崎浮世絵ギャラリー
 ～ 斎藤文夫コレクション～
 KAWASAKI UKIYO-E GALLERY SAITO FUMIO COLLECTION

CONTENTS [目次]

- 02 | 特集 川崎浮世絵ギャラリー開館3周年
希少な作品をワンコインで味わえる必見スポット
- 04 | 音楽 ミューザ川崎シンフォニーホール
- 07 | イベントレビュー
- 08 | 美術 市内ギャラリー情報
- 10 | 歴史・文化 川崎浮世絵ギャラリー
- 11 | 歴史・文化 東海道かわさき宿交流館
- 13 | 演劇 アルテリオ小劇場
- 14 | 映画 アルテリオ映像館



THE KAWASAKI FOUNDATION

まだ観てない人はもったいない! 希少な作品をワンコインで味わえる必見スポット



川崎浮世絵ギャラリーは、皆様に親しまれ開館3周年を迎えました。東海道川崎宿が起立400年となる2023年に向け、引き続き面白い展示が目白押しですので、ぜひお気軽に足をお運びください。

川崎浮世絵ギャラリーならではの魅力

- 駅直結の好立地! 一度に60~70点もの作品を、充実した解説文と共に楽しめる!
- 保存状態の良い作品が多く、細部の描写が分かるほど間近に見ることができる!
- ギャラリートークが定期的にあるので、理解をより深めることができる!



会期中の日曜日は
ギャラリートークあり
14時開始(20~30分程度)

明治のハイカラ 江戸へのノスタルジア

楊洲周延展

【前期】2022年11月19日(土)~12月22日(木)
【後期】2023年1月5日(木)~2月5日(日)

周延ってどんな人?

江戸末期から明治期にかけて活躍した浮世絵師。
15歳で歌川国芳の門人となり、美人画や役者絵、歴史画などを多彩に手がけ人気を博しました。



「束髪美人競」(前期)

みどころ1~明治のハイカラさんたち

女性の社会進出の様子や、西洋風の装いの流行など、明治の新たな女性像を描いた「真美人」シリーズや、洋髪のヘアカタログとも言える「束髪美人競」など、生き生きとした女性たちをお楽しみください。

ファッションや小道具にも注目

例えば、右図の「束髪美人競」では、洋風の椅子に手をかけている洋装の女性が描かれています。西洋風の髪形も気品があり、頭にはお花の付いた帽子とリボンを合わせ、当時の最先端の装いです。(表紙にて全体図をご確認いただけます)

みどころ2~知られざる江戸城内の生活とは?

江戸時代は、江戸城(別名:千代田城)内部の出来事を記録したり口外したりすることは禁じられていたため、周延が文献を参考にして当時の大奥や將軍家の生活や、年中行事を描いた「千代田の大奥」シリーズと「千代田之御表」シリーズは、多くの人々の関心を集めました。秘められた城内の様子をのぞいてみましょう。



「千代田の大奥 観菊」(前期)

菊と諸大名から献上された盆栽が並ぶ華やかな観菊会



「千代田の大奥 御煤掃」(前期)

年末の大掃除が終わると胸上げをする風習もあったよう



うちわを使った扇風機や
躍動感ある流鏝馬が描かれた
作品も(前期展)



「千代田之御表 上野御成」(後期)

対をなす「千代田之御表」シリーズでは、江戸城内の公式の場である「表」における、將軍や旗本の一年を知ることができます。將軍一行のおなり6枚続きは圧巻!



見どころ3~新春は「福」にちなんだ縁起のいい作品も

後期展示では、新春を寿ぐ豪華な作品もありますので、前期も後期も両方お楽しみいただけます。

当時の人はダジャレが大好き!

「福つくし」シリーズには、「福笑い」のほか、「ふく」にかけて「洋服」を描いた作品などもあります。他にもどんな「ふく」があるか、お楽しみに。



「東風俗 福つくし 福わらひ」(後期)

教えて!学芸員さん ~企画展はどのようにつくっているの?~

(1) 出展作品を選ぶ…5,000点を超えるコレクションの中から、テーマに合わせて1回の展示につき60~70点を選びます。

ポイント 作品は長持ちさせるために30~40日展示したら1年ほど休ませなければなりません。

(2) 検品…借用時点での状態を手作業で1作品ずつ確認し、検品表にメモしておきます。

(3) 調査…作品への理解を深めるために、文献等を参照しながら解説を作成します。

ポイント 多様なお客様のご来館があるため、英訳のタイトルも作っています。

(4) 並び順を決める…作品は主に年代順やテーマごとに並べられます。見どころとなる作品をどこに持つてくるかなど、学芸員の想いが表れます。

(5) 採寸・額入れ…額装した際に美しく見えるよう、マットと呼ばれる額縁内の白い枠を作るための採寸を、1作品ずつ丁寧にしています。

(6) 展示…見やすい高さ(床から150cm程度)に作品を揃え、等間隔で展示します。

ポイント 作品保護のために室内の照明は暗めになっています。



お客様からの声

■ 静かでじっくり鑑賞できる空間で良いです。展示数もちょうど良く疲れず、集中して見られるのも良いと思います。(30代)

■ 気に入って5回も訪れました。解説を読むとアニメやドラマ等(平家物語、鎌倉殿の13人等)で知っている題材が多く、より展示を楽しめました。(20代)

■ 展示の質がよい。これだけのものを集めているのにお安い。(40代)

■ はっきりした絵で、なにをあらわしているのかをかんがえられて楽しかったです。(10代)

■ 解説の充実が素晴らしい。小さなギャラリーと思って伺いましたが満足です。(60代)

今後の展示予定

「錦絵の誕生

師宣・春信から歌麿・写楽まで」展

2023年2月11日(祝・土)~3月21日(祝・火)

錦絵とは?

多色摺りの木版画のことです。

これを見れば浮世絵の歴史が分かる!

明和2年(1765)に色鮮やかな多色摺木版画の錦絵が鈴木春信によって確立されました。本展では、春信だけでなく、菱川師宣や奥村政信、勝川春章や喜多川歌麿、東洲斎写楽など、その前後に活躍した浮世絵師にも着目し、浮世絵発展の歴史をたどります。



鈴木春信(借正源照)

「横浜絵」展

【前期】2023年3月25日(土)~4月23日(日)

【後期】2023年4月29日(祝・土)~5月28日(日)

幕末の安政6年(1859)に開港した横浜をテーマに描いた「横浜絵」は、開港まもない横浜の風景や、横浜にきた外国人の風俗を描いた浮世絵です。

黒船、洋館、洋服、馬車、鉄道など、新奇なものに対する人々の関心の高まりは、のちの文明開化へとつながっていきました。

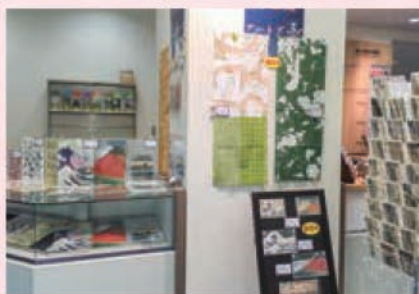


歌川芳虎
「武州横浜八景之内
波戸場の帰帆」

ショップコーナーでお土産をどうぞ

ギャラリーのショップでは、図録やポストカードに加えて、京都の老舗手摺木版和装本出版社として知られる芸艸堂さんのこだわりあふれるグッズを販売しています。

マスキングテープやおりがみ、手ぬぐいなどプレゼントにもおすすめです。



チケットカウンター横にあるショップ



ここでしか買えないオリジナルリアファイルも!

SNSで最新情報を発信しています

学芸員等によるギャラリートークの開催日や休館日等の最新情報をチェックできます。ぜひフォローください。



Twitter
@Kawasaki_ukiyo



親しみやすい
ひと言解説も人気です

年間パスポートがお得です

通常の観覧料が500円(ただし、高校生以下、障がい者とその介護者1名は無料)のところ、年間パスポートは3,000円で購入日から1年間有効です。とてもお得でリピーターの方に人気です。チケットカウンターで購入いただけます。



お問合せ◎川崎浮世絵ギャラリー TEL. 044-280-9511(月曜休館/11:00~18:30)

※画像の作品は全て公益社団法人 川崎・砂子の里資料館蔵 ©2022 川崎・砂子の里資料館 ※展覧会情報や施設概要は10ページも併せてご覧ください。

ミュージザ川崎シンフォニーホール&東京交響楽団 名曲全集

豪華指揮者・ソリスト陣でお贈りする休日午後のコンサート。

1・2月の「名曲全集」は
ラフマニノフの生誕150周年を祝い、
豪華ソリストとともに彼の作品をじっくりお聴きいただきます。

第183回

チャイコフスキー国際コンクール優勝から20年、上原彩子による
「パガニーニの主題による狂詩曲」。

後半は大友直人が深い愛情をこめて積極的に演奏してきた
エルガーの「交響曲第2番」をお楽しみください。

【日時】1月29日(日)14:00開演(13:15開場)

【出演】指揮:大友直人 ピアノ:上原彩子

【曲目】ラフマニノフ:パガニーニの主題による狂詩曲、エルガー:交響曲第2番

【チケット】S ¥6,000 A ¥5,000 B ¥4,000 C ¥3,000

当日学生券 ¥1,000 (要問合せ・要学生証)



大友直人
©Rowland Krishma



上原彩子
©武藤章

第184回

前半は金子三勇士が名曲ピアノ協奏曲第2番を披露。

後半は、オペラ指揮者としても活躍の幅を広げつつある
イタリアから現れた新進気鋭の指揮者、アレッサンドロ・ボナートが紡ぎ出す
“千夜一夜物語”のドラマティックな音楽にご期待ください!

【日時】2月5日(日)14:00開演(13:15開場)

【出演】指揮:アレッサンドロ・ボナート ピアノ:金子三勇士

【曲目】ラフマニノフ:ピアノ協奏曲第2番、リムスキー=コルサコフ:交響組曲「シェエラザード」

【チケット】S ¥6,000 A ¥5,000 B ¥4,000 C ¥3,000

当日学生券 ¥1,000 (要問合せ・要学生証)



アレッサンドロ・ボナート



金子三勇士
©Seirichi Sato

モーツァルト・マチネ

～川崎市・ザルツブルク市友好都市提携30周年記念

両市にとっての記念イヤーを祝い、モーツァルト・マチネも特別なプログラムをご用意。

モーツァルトのオペラの中でも特に人気の「魔笛」をハイライトでお届けします。

宮本益光ひきいる「モーツァルト・シンガーズ・ジャパン」の実力派歌手による

ぜひいたく朝のひとときとなること間違いなしです。ぜひお見逃しなく!

【日時】1月21日(土)11:00開演

【出演】指揮:川瀬賢太郎 共演 モーツァルト・シンガーズ・ジャパン(MSJ)

演出・ナレーション:宮本益光

タミーノ:澤原正行 パミーナ:嘉目真木子 夜の女王:針生美智子 パパゲーノ:近藤 圭

パパゲーナ:橋木絵里 管弦楽:東京交響楽団

【曲目】モーツァルト:歌劇「魔笛」ハイライト ※日本語字幕付き

「オイラは鳥刺し」、「復讐の炎は地獄のように我が心に燃え」、「何という美しい絵姿だろう」

「娘っ子が恋女房を」、「恋を知るほどの男の方々は」、「パパパの二重唱」ほか

【チケット】全席指定 ¥4,000 U25(小学生以上25歳以下) ¥1,500



川瀬賢太郎
©Yoshinori Kurosawa



宮本益光



澤原正行



嘉目真木子
©T.Tairadate



針生美智子
©Yoshinobu Fukaya/aura.Y2



橋木絵里
©Yoshinobu Fukaya/aura.Y2



近藤 圭



新型コロナウイルス感染症の影響により、公演内容、チケット発売等が変更になる場合がございます。

最新情報はミュージザ公式ホームページにてご確認ください。

お申込み・お問合せ ●ミュージザ川崎シンフォニーホール [TEL] 044-520-0200(10:00~18:00) [チケットカウンター] 10:00~19:00

[Web]ミュージザWebチケット <http://muza.pia.jp/>

ミュージザ 検索

The King's Singers

英国が生んだ ア・カペラの「王様」
ザ・キングズ・シンガーズ

The King's Singers

Patrick Dunachie (countertenor 1)
Edward Button (countertenor 2)
Julian Gregory (tenor)
Christopher Bruerton (baritone 1)
Nick Ashby (baritone 2)
Jonathan Howard (bass)



© Rebecca Reid



世界最高の男性ヴォーカルグループが
クリスマスソングをお届けするスペシャルな一夜。
魅力的なステージをお楽しみください。

伝承曲(デイヴィッド・ウィルコックス編): 明日はわたしが踊る日
ヘンリー 8世(ボブ・チルコット編曲): グリーンスリーブス
アーヴィング・バーリン(ロバート・ライス編曲): ホワイト・クリスマス
ジェームス・ロード・ピアポイント(ゴードン・ラングフォード編曲): ジングル・ベル
久石譲: 委嘱作品(世界初演) 他

2022年

12月13日(火) 19:00開演
(18:00開場 / 21:00終演予定)

チケット料金(全席指定・税込): 5,000円[4,500円] U25 2,000円(小学生~25歳)

※[] カッコ内は友の会会員料金 ※U25の友の会会員割引はありません

会場: ミューザ川崎シンフォニーホール

主催・お問合せ: ミューザ川崎シンフォニーホール(川崎市文化財団グループ) 044-520-0200(10:00-18:00)



- 1 (木) 12:15開演 会場:ホール入り口前「歓喜の広場」 東響ミニコンサート in MUZAガレリア 第96回
3 (土) 14:00開演 ミューザ川崎シンフォニーホール&東京交響楽団 名曲全集第182回
4 (日) 15:00開演 第13回 音楽大学オーケストラ・フェスティバル
7 (水) 19:00開演 神奈川フィルハーモニー管弦楽団 特別演奏会 ベートーヴェン第九 for Children
10 (土) 13:30開演 ミューザ川崎 ホリデーアフタヌーンコンサート2022後期 堀米ゆず子&ヴァレリー・アフアナシエフ《奇跡のデュオ》
11 (日) 14:00開演 2022かわさき市民第九コンサート
13 (火) 19:00開演 MUZAスペシャル・ナイトコンサート ザ・キングズ・シンガーズ
14 (水) 19:00開演 AKchoir クリスマスコンサート 2022
15 (木) 19:00開演 早稲田大学交響楽団 第211回定期演奏会
16 (金) 18:45開演 中央大学管弦楽団 第88回定期演奏会
17 (土) 18:30開演 横浜フィルハーモニー管弦楽団 第86回定期演奏会
18 (日) 14:00開演 オルケストラ デベル 第6回定期演奏会
19 (月) 12:10開演 MUZAランチタイムコンサート12月 東京交響楽団 金管五重奏『Principals!』
24 (土) 14:00開演 MUZAパイプオルガン クリスマス・コンサート2022 パイプオルガンxミュージカル
25 (日) 公演予定
26 (月) 日本大学管弦楽団 第100回記念定期演奏会
28 (水) 18:30開演 横浜市立大学管弦楽団 第53回定期演奏会
31 (土) 15:00開演 MUZAジルベスターコンサート2022

ご来場前には必ず公式サイト「ミューザ川崎シンフォニーホールの取り組みとお願い」をご確認ください

お客様へのお願い

- 館内ではマスクを常時着用ください(ワクチン接種済みの方もマスクの常時着用をお願いします)
※マスクを着用しただけの方は入場・チケットのご購入をお断りさせていただきます
●こまめな手指消毒、入場時のサーマルカメラによる検温、人と人の適切な距離の確保にご協力ください
●出演者への掛け声、発声、お客様同士の会話はお控えください
●咳エチケットを守り、まわりのお客様へのご配慮をお願いいたします
●次の症状がある場合は、ご来館・ご利用をお控えください
●37.5℃以上の発熱または、平熱と比べて高い発熱がある方
●風邪の症状(発熱、咳、くしゃみ、のどの痛みなど)がある方
●強いだるさ(倦怠感)や息苦しさ(呼吸困難)がある方
●味覚や嗅覚に異常がある方
●身近に新型コロナウイルス感染症の患者や濃厚接触者がいる方
●過去2週間以内に出国制限、入国後の経過観察を必要とする国・地域への訪問歴および該当在住者との濃厚接触がある場合
●PCR検査で陽性と判断された者と接触がある方
●その他、体調に不安がある方

チケット購入時のお願い

- チケットをお持ちでない場合は、必ずホームページの「当日券のご案内」をご確認いただき、事前にチケットセンター(044-520-0200)に残席状況をお問い合わせの上、お越しください
●万が一クラスター(集団感染)の発生が明らかになった場合、保健所に入場者の情報を提供する場合がございます
●チケットカウンターおよび、当日券カウンター前では間隔をあけてお待ちください
●チケットカウンターではカウンター前の混雑を避けるため、当面の間、カウンターでの直接購入を控え、予約引き取りを推奨しております。事前にチケットをご予約の上、お越しくださるようご協力をお願いいたします

館内設備について

- 当面の間、ドリンクコーナー、クローク、冷水器のご利用は停止しております
●換気のため、通常よりも空調を強めております。また、隣席を空けている公演は普段よりも寒く感じる場合がございます。(blankettの貸し出しは停止しております)

※2022年11月8日現在の公演情報です。都合により予告なく変更になる場合がございます。最新情報は各主催者へお問合せください。

MUZA マークの付いた公演はホール主催または共催です。ミューザ川崎シンフォニーホール(044-520-0200)までお問合せください。

東響 マークの付いた公演はTOKYO SYMPHONYチケットセンター(044-520-1511)でもご購入いただけます。

チケット マークの付いた公演は、ミューザ川崎シンフォニーホールチケットセンターにてお取り扱いしております。

友 マークの付いた公演は、ホール友の会員割引がございます(セット券等を除く)。

※新型コロナウイルス感染症対策のため、席数を減らして開催する公演がございます/残席状況はお問合せ下さい/売切の場合は何卒ご容赦下さい

ミューザ川崎シンフォニーホールの取り組みとお願い



ホールアドバイザー松居直美企画公演 言葉は音楽、音楽は言葉 Vol.4《あした》 10月1日 ミューザ川崎シンフォニーホール



パイプオルガンの多彩な魅力を引き出す意欲的な試みを展開してきた「ホールアドバイザー松居直美企画」シリーズ。

松居直美さんから推薦を受けたオルガニストは、三上郁代さん、大平健介さん、石川=マンジヨル優歌さんの3名。三上さんは、コロナ禍で「あした」が見えない中、やがて夜明けが訪れるまでを描くような選曲を、つづく大平さんは1曲目を「サンライズ」と夜明けを思わせる作品ではじめ、今を生きる「あした」への希望をつなぐ、をコンセプトとした作品をチョイス。最後の石川さんは、一日が終わる夕暮れ時に「あした」のことを考えるようなプログラムで聴かせ、それぞれの選曲意図が重なり合っってすばらしい演奏会となりました。

しんゆりシアター「人間ざらい〜メランコリックな恋人 喜劇5幕〜」 10月8日(土)〜16日(日) 川崎市アートセンターアルテリオ小劇場



©関口淳吉

開館15周年およびフランスの国民的作家モリエール生誕400年を記念し、性格喜劇の傑作を初めて舞台を観劇するお客様でも分かりやすいよう新訳にて上演。正直者のアルセスト(采澤靖起)と八方美人の未亡人セリメーヌ(那須凜)、真逆の相手に惹かれる矛盾が引き起こす人間模様を描いた本作。演出はしんゆりシアター3回目の登場、新国立劇場などでも活躍し斬新な演出で近年飛躍的に注目を集める五戸真理枝(文学座)。「本音と建て前」といった人間の本质などを真面目に可笑しく創りあげました。膨大なセリフ量や敷居が高いとされる古典のイメージを覆すような奇抜な演出、舞台装置、衣裳、照明、音楽の仕掛けたちはお客様の度肝を抜き、客席はしばしば笑い声に包まれ、新たな「人間ざらい」が誕生しました。

【お客様の声より】

- 意表をつかれる遊び心が面白くモリエール初心者でも楽しめました!

鉄道開業150年記念展「川崎鉄道三題斬」 10月1日〜11月27日 東海道かわさき宿交流館



1872(明治5)年の10月14日に新橋-横浜間で日本最初の鉄道が開業し、今年で150年を迎えました。川崎には日本で3番目に開業した鉄道駅である川崎駅が設置されるなど、鉄道とは古くからの関わりがあります。こうした長い歴史のなかで川崎が「初」や「一番」とされるものが多くありました。

今回、東海道かわさき宿交流館において、鉄道開業150年記念企画展「川崎鉄道三題斬」を開催しました。会場には模型や切符、行先表示板などのほか、数々の写真パネルを展示しており、連日多くの来場者が熱心に見学する姿が見られました。

また、期間中にはシンポジウムや鉄道ジオラマ製作ワークショップも開催し、様々な観点から鉄道への関心を深めることのできた展覧会となりました。

第14回狂言全集 10月15日 川崎能楽堂



「人間のおかしさ、悲しさ、愚かしさ。狂言の哲学がここにある。」をテーマに、現代に残る狂言約200番の中から、主要な作品をお届けしていくシリーズ。1番目は、蚊の精との相撲の様子が滑稽な『蚊相撲』。2番目は、お布施を忘れていた檀家はどうにかして思い出してもらおうと苦心する「布施無経」。3番目は、連歌好きの男が金持ちの家に忍び込み蜘蛛の巣に捕まってしまう「蜘蛛盗人」。山本東次郎氏によるお話と解説では、客席から深く頷きながら聞いている様子が見受けられました。最後には「餅酒」の小舞を披露いただきました。

【お客様の声より】

- 日本の古典芸能に接することのできるとても良い機会、狂言は実に楽しみです。蜘蛛の巣の装置が新鮮でした。(70代)
- 毎回堪能させていただいております。いつも気分良く帰宅できます。(70代)

市内イベント紹介

すべてのこどもたちへ～

音楽の魔法コンサートMagiChristmas☆

マジッククリスマス

[日 時] 2022年12月25日(日) 13:30開場 14:00開演

[会 場] 川崎市国際交流センター ホール ※定員100名程度

[曲 目] オペラ「椿姫」より「乾杯の歌」、ウィリアムテル序曲より「スイス軍の行進」、クリスマスソング ほか

[出演者] 音楽の魔法合奏団

[主催・お問合せ] Kids Music Community 電話 090-4668-3130(蛭子)

※本イベントは川崎市文化財団バラアート推進公募型委託事業です。

川崎市文化財団では、このほかにも、障がいのあるなしに関わらず親しめる芸術文化活動の情報を発信中!

PARAART NET
はらあーとねっと

パラアート情報サイト「はらあーとねっと」

Instagram @paraartnet



入場無料

♪楽器体験コーナーあり



アートガーデンかわさき・市内ギャラリー・美術館等の展覧会情報

- 掲載情報は原則入場無料です。ただし、有料マークのある施設は入場料が必要な催し物の情報が含まれています。
- 各施設とも、催し物の内容・会期・時間・料金等が変更になる場合がございます。最新の情報は必ず各施設へご確認ください。□ = 休館日
- 各展覧会の展示内容など詳細については、各施設へお問合せください。

2022.12

	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26	27	28	29	30	31				
	Thu	Fri	Sat	Sun	Mon	Tue	Wed	Thu	Fri	Sat	Sun	Mon	Tue	Wed	Thu	Fri	Sat	Sun	Mon	Tue	Wed	Thu	Fri	Sat	Sun	Mon	Tue	Wed	Thu	Fri	Sat				
アートガーデンかわさき(川崎区) 川崎駅前本町12-1 川崎駅前タワー・リパーク3F TEL.200-1415 【休館日】毎週月曜日、12月29日(土)～1月3日(火)												川崎市障害者作品展 (絵画、写真等) 12月14日(水)～18日(日)																							
第1展示室												川崎市障害者作品展 (絵画、写真等) 12月14日(水)～18日(日)																							
第2展示室				木美会展(絵画) 11月29日(火)～ 12月4日(日)				羽田フォトクラブ水曜会 (写真) 12月6日(火)～11日(日)				17日(土)、18日(日)は アートワークショップ 同時開催																							
第3展示室				アトリエKadan作品展 (押し花絵) 11月29日(火)～ 12月4日(日)								彩美会展(水彩画) 12月14日(水)～18日(日)																							
川崎浮世絵ギャラリー(川崎区) 川崎駅前本町12-1 川崎駅前タワー・リパーク3F TEL. 280-9511 【休館日】月曜日(祝日と重なる場合は翌日)、年末年始、展示替えの期間	[楊洲周延]展 【前期】2022年11月19日(土)～12月22日(木) 【後期】2023年1月5日(木)～2月5日(日) 観覧料:500円(ただし高校生以下、障がい者とその介護者1名は無料)																																		
幸市民館市民ギャラリー(幸区) 幸区戸手本町1-11-2(幸文化センター内) TEL.541-3910 【休館日】第3月曜日(祝日と重なる場合は翌日) 12月29日(土)～1月3日(火)	神奈川県ユニセフ協会 写真展「紛争下の子どもたち」 12月2日(金)～7日(水)																																		
ミュージアム川崎シンフォニーホール 4F企画展示室(幸区) 幸区大宮町1310 TEL.520-0300 【休館日】12/12(月)、12月29日(土)～1月3日(火)	アトリエ・ココ Briller (絵画、写真) 12月17日(土)～18日(日)																																		
中原市民館市民ギャラリー(中原区) 中原区新丸子東3-1100-12 パークシティ武蔵小杉ミッドスクエアタワー1-2階 TEL.433-7773 【休館日】第3月曜日(祝日と重なる場合は翌日) 12月29日(土)～1月3日(火)	陶芸アトリエ彩 陶芸一作展 12月2日(金)～7日(水)							キラク会写真クラブ展 12月9日(金)～14日(水)							夢見絵画会作品展 12月16日(金)～21日(水) ※19日休館																				
宮前市民館市民ギャラリー(宮前区) 宮前区宮前平2-20-4 TEL.888-3911 【休館日】第3月曜日(祝日と重なる場合は翌日) 12月29日(土)～1月3日(火)	こども未来局宮前区保育総合支援担当 宮前区保育園こども作品展 (保育園紹介、子どもの作品) 12月2日(金)～7日(水)							書道教室 千香 作品展 12月9日(金)～11日(日)							さぎめま絵本同好会 てづくり絵本作品展 12月16日(金)～21日(水) ※19日休館																				
多摩市民館市民ギャラリー(多摩区) 多摩区登戸1775-1(多摩区総合庁舎内) TEL.935-3333 【休館日】第3月曜日(祝日と重なる場合は翌日) 12月29日(土)～1月3日(火)	千習の会 発表会(絵手紙、刺繍) 12月2日(金)～7日(水)							第7回フォトクラブ多摩写真展 12月9日(金)～14日(水)																											
麻生市民館市民ギャラリー(麻生区) 麻生区万福寺1-5-2 TEL.951-1300 【休館日】第3月曜日(祝日と重なる場合は翌日) 12月29日(土)～1月3日(火)	Photo Club 写光 第13回写真展 12月2日(金)～7日(水)							新ゆり絵画研究会 (水彩画) 12月9日(金)～14日(水)							青の会山口台作品展 (絵画) 12月16日(金)～21日(水) ※19日休館							三水スケッチ会 (水彩画) 12月23日(金)～27日(火)													



ワークショップの様子

展示風景

川崎市市民ミュージアム(中原区)

令和元年東日本台風の被害により、当面の間、
休館させていただきます。

川崎市市民ミュージアム講座(オンライン)
磁気テープの応急処置とデジタル化
—川崎市市民ミュージアム実践編—

視聴
無料

2022年12月16日(金)10:00 配信開始

再生機器の老朽化などに伴い、記録された映像や音声が無期限に失われかねないと言われている磁気テープ。本講座では、館内で行っている磁気テープのデジタル化作業をご紹介します。



デジタル化作業の様子

再生機器の一部

漫画、鉄道、保存修復、歴史など他4講座も配信中!

※全ての講座の公開終了は2023年3月31日(金)16:00予定

各講座は市民ミュージアムWebサイト内でご覧いただけます。
<https://www.kawasaki-museum.jp/event/26228/>



川崎市岡本太郎美術館(多摩区)

2022年9月1日(木)～2023年1月31日(火)まで、
「母の塔」前広場 工事のため休館しております。

●ミュージアムショップ、カフェテリアTAROは休館期間中も土・日曜・祝日は営業いたします。営業時間・冬季休業予定など詳しくは当館ホームページをご覧ください。

●休館中はインターネットでTARO体験!
「どこでもTAROアトリエ」

岡本太郎の作品を参考に、手作りでいろんなものを作っちゃおう!
お子様向けの簡単なものから大人もムムム…!の本格的アート、果ては太郎さんにちなんだ料理まで、さああなたもチャレンジ!

岡本太郎美術館ホームページのこの
トップページスライドバナーからまた
はURL: <https://www.taromuseum.jp/taroatelier.html>からどうぞ。



ミニチュア制作

Tシャツプリント

レシピも

★ほかにも休館期間中、さまざまなイベントを開催します。
当館ホームページをご覧ください。





川崎浮世絵ギャラリー

～ 斎藤文夫コレクション～

KAWASAKI UKIYO-E GALLERY SAITO FUMIO COLLECTION

ホームページ、Facebook、Twitterにて情報発信中



ようしゅうちかのぶ

「楊洲周延」展 後期展

会期／2023年1月5日(木)～2月5日(日)

楊洲周延は江戸末期から明治期にかけて活躍した浮世絵師です。15歳で歌川国芳の門人となり、その後、三代歌川豊国、豊原国周を師として、美人画や役者絵、歴史画などを多彩に手がけ人気を博しました。

本展では洋装の女性など明治期の新たな風俗を題材とした「真美人」や、江戸城内の生活や行事を詳細に描いた「千代田の大奥」「千代田之御表」など、代表作を公開。

さらに後期展では、様々な「福」を題材とした「東風俗福つくし」も公開いたします。新春を寿ぐ、周延の華麗な作品をぜひお楽しみください。



東風俗 福つくし 福わらひ



千代田之御表 大川筋御成



千代田の大奥 鏡餅曳



千代田之大奥 初午



千代田之大奥 追ひ羽根



開催中の企画

- ① ギャラリートーク 毎週日曜日14:00～ 学芸員による解説で、作品の世界をさらに深くお楽しみください。
※所要時間約30分。スケジュールは変更となる場合がございます。
- ② 楊洲周延展・休館日カレンダー(全4種)プレゼント!
御来場の際、先着で名刺サイズの休館日カレンダー(2023年1月～6月/前・後期各2種類ずつ)プレゼントいたします。

〒210-0007 川崎市川崎区駅前本町12-1 川崎駅前タワー・リパーク3F
 TEL.044-280-9511 FAX.044-222-8817 <https://ukiyo-e.gallery/>
 [アクセス] JR川崎駅北口東より徒歩2分もしくは中央東口より徒歩3分、京急川崎駅より徒歩2分
 [休館日] 月曜日(月曜日が祝日の場合は、その翌日が休館)、年末年始、展示替えの期間
 [開館時間] 11:00～18:30(入場は18:15まで)
 [観覧料] 500円(ただし高校生以下、障がい者とその介護者1名は無料)
 年間パスポート3,000円(購入日から1年間有効)



画像の作品はすべて、公益社団法人川崎・砂子の里資料館所蔵
 ©2022 川崎・砂子の里資料館
 ※展示内容は変更となる場合がございますのでご了承ください。

広告

確かな技術とノウハウで
印刷ニーズに応えます。



川崎営業所 川崎市幸区南幸町1-25-3-201 TEL 044-542-2311
 東京営業所 東京都品川区西五反田2-9-7-403 TEL 03-3493-4381

<http://www.yahata-p.co.jp>

広告募集

■ 広告掲載料: 広告B(1/8頁) P10下部掲載 ※左右2枠分あり
 サイズ[ヨコ87mm×タテ63mm] カラー

1ヶ月契約	3ヶ月契約	6ヶ月契約
12,000円(税込)	35,000円(税込)	68,000円(税込)

■ お申し込み及びお問い合わせは、メール・電話・FAXにてお願いいたします。

や ほしいんざつ
 八幡印刷株式会社 / 担当: 菅野(かんの)
 TEL.03-3493-4381 FAX.03-3493-4382
 Eメール: kanno-h@yahata p.co.jp

※ 広告募集・編集・掲載に関しては、八幡印刷株式会社の責任において行い公益社団法人川崎文化財団は責任を負いません。



東海道かわさき宿交流館

TOKAIDO KAWASAKI SHUKU KORYUKAN



川崎ミニガイドパネル展

内容／川崎市に点在する名所や穴場スポットの「こんな所、こんな話」を、写真や資料を交えながら紹介します。

会期／12月6日(火)～12月25日(日)

会場／東海道かわさき宿交流館3階 料金／無料



第25回 お昼の落語

内容／誰でも気軽に楽しめる日本の伝統芸能「落語」。若手からベテランまで、磨き上げられた話芸をご堪能ください。

日時／12月7日(水) 14:00開演(13:30開場)

出演／真打ち 初音家左橋 前座 金原亭駒平

会場／東海道かわさき宿交流館4階

料金／無料(全席自由)

定員／100名

※新型コロナウイルス感染状況によっては、定員を減らす可能性があります。

申込方法／往復はがきに、住所・氏名・電話番号・参加人数(はがき1枚につき、2名まで申込み可)・「落語希望」と明記の上、

〒210-0001 川崎区本町1-8-4 東海道かわさき宿交流館 まで。

締切 11月22日(火)必着



初音家左橋



金原亭駒平

往復はがき記入例	
〒210-0001 東海道かわさき宿交流館 4階 初音家左橋様 180名	(返信のうら) 川崎区本町1-8-4 落語希望の旨を明記 ※お名前を明記してください
〒210-0001 東海道かわさき宿交流館 4階 初音家左橋様 180名	(往信のうら) ①希望の催し名 ②郵便番号・住所 ③氏名 ④電話番号 ⑤参加希望人数

第33回街道講演会「鎌倉街道(京鎌倉往還)探索記」

内容／昨日わからなかったことが今日分かる。点が線となり面となるジグソーパズルのような面白さの虜になり、20年にわたり京都と鎌倉間480キロの調査探索を続けました。

この京鎌倉間の魅力を分かりやすく伝えるため、ガイド文に紀行文の引用を添え、手作りの略地図や700枚以上の現地写真を、一冊の書籍(鎌倉街道・京鎌倉往還)にまとめました。

講演会では主に鎌倉街道の概要や魅力、街道探索のノウハウをご紹介します。

日時／12月17日(土) 14:00開演(13:30開場)

講師／河合幸男(鎌倉街道(京鎌倉往還)研究会代表)

会場／東海道かわさき宿交流館4階 料金／無料

定員／当日先着100名(全自由席) ※新型コロナウイルス感染状況によっては、定員を減らす可能性があります。



河合幸男

〒210-0001 川崎市川崎区本町1丁目8番地4 TEL.044-280-7321 FAX.044-280-7314

<http://www.kawasakishuku.jp/>

【アクセス】 京急川崎駅より徒歩約6分、JR川崎駅中央東口から徒歩約10分、北口東から徒歩約10分

【休館日】 毎週月曜日。月曜が祝日の場合は、翌平日が休館。

貸館案内 4階の集会室は、ふれあいネット(川崎市公共施設利用予約システム)にて利用予約が可能です。



東海道川崎宿は2023年に
起立400年を迎えます

毎月 第三火曜日のお楽しみ ラゾーナ寄席

第122回 2022年12月20日(火) 17:30受付開始/18:00開場/18:30開演

■会場…ラゾーナ川崎プラザソル 〒212-8576 川崎市幸区堀川町72-1 ラゾーナ川崎プラザ5F

■出演…桂米多朗・古今亭今輔・桂翔丸・桂伸びん

■入場料…全席自由2,000円・25歳以下1,000円

■予約・お問合せ／ラゾーナ川崎プラザソル 電話 044-874-8501 FAX 044-520-9151

E-mail:info@plazasol.jp <http://www.plazasol.jp>



古今亭今輔



アートガーデンかわさき

貸館案内 絵画、彫刻、造形、工芸、写真をはじめとするジャンルを超えたアートの発表の場です。自由に空間を演出していただけます。

TEL.044-200-1415 FAX.044-222-8817
<https://www.kbz.or.jp/facility/artgarden/>



〒210-0007
 川崎市川崎区駅前本町12-1
 タワーパーク3F
 [アクセス]
 JR川崎駅北口東直結、
 京急川崎駅より徒歩2分



川崎浮世絵ギャラリー～斎藤文夫コレクション～

約4000点の作品の中から川崎や神奈川にゆかりがある作品や、国内外で高い評価を得た作品などを1か月ごとに展示替えを行いながらご覧いただけます。

TEL.044-280-9511 FAX.044-222-8817
<https://ukiyo-e.gallery/>



ミュージア川崎シンフォニーホール

貸館案内 音楽ホール正面入口の向かいに位置する音楽工房は、ピアノの発表会、講演会、音楽練習、絵画等の創作活動の発表等、用途に応じてご利用いただけます。

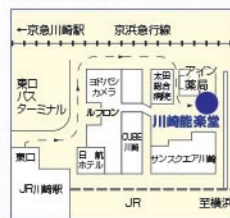
〒212-8557 川崎市幸区大宮町1310
 TEL.044-520-0100 FAX.044-520-0103
<https://www.kawasaki-sym-hall.jp/>
 [アクセス] JR川崎駅中央西口より徒歩3分、京急川崎駅より徒歩8分



川崎能楽堂

貸館案内 邦楽を中心に創意を生かしたパフォーマンスの稽古、発表、鑑賞の場としてご利用いただけます。

〒210-0024 川崎市川崎区日進町1-37
 TEL.044-222-7995 FAX.044-222-1995
<https://www.kbz.or.jp/facility/noh/>
 [アクセス] JR川崎駅中央東口より徒歩5分



東海道かわさき宿交流館

貸館案内 4階の集会室は、舞台も備えた多目的な空間です。ふれあいネット(川崎市公共施設利用予約システム)にて利用予約が可能です。

〒210-0001 川崎市川崎区本町1丁目8番地4
 TEL.044-280-7321 FAX.044-280-7314
<http://www.kawasakishuku.jp/>
 [アクセス] 京急川崎駅より徒歩6分、JR川崎駅中央東口もしくは北口東より徒歩10分



ラゾーナ川崎プラザソル

貸館案内 可動式ひな壇を使用したり、舞台と客席を自由に設定したりと、様々な催し物に対応。機材も充実、お客様の構想を基に、理想の空間づくりをお手伝いいたします。

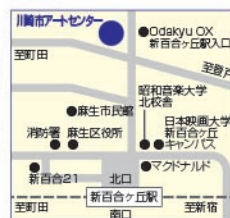
〒212-8576 川崎市幸区堀川町72-1 ラゾーナ川崎プラザ5F
 TEL.044-874-8501 FAX.044-520-9151
<http://www.plazasol.jp/>
 [アクセス] JR川崎駅中央西口より徒歩5分



川崎市アートセンター

貸館案内 アルテリオ小劇場では、演劇やミュージカル、コンサート、ダンス、発表会、セミナーなど様々な形態での利用が可能です。

〒215-0004 川崎市麻生区万福寺6-7-1
 TEL.044-955-0107 FAX.044-959-2200
<https://kawasaki-ac.jp/>
 [アクセス] 小田急線「新百合ヶ丘駅」北口より徒歩3分



新百合トウェンティワンホール

貸館案内 450名収容の多目的ホールは、講演会、発表会、展示会、展示即売会、ギャラリーなど多彩な利用が可能です。

〒215-0004 川崎市麻生区万福寺1-2-2 新百合21地下2階
 TEL.044-952-5000 FAX.044-952-1350
<https://shinyuri21hall.jp/>
 [アクセス] 小田急線「新百合ヶ丘駅」北口より徒歩2分





アルテリオ小劇場

川崎市アートセンター開館15周年記念
しんゆりシアター 劇団わが町 第12回公演

『わが町しんゆり～ソートン・ワイルダー「わが町より」～』

作・構成・演出：ふじたあさや



初演(2013年)『わが町しんゆり』©関口淳吉

コロナのせいで、多くの劇団が、公演中止や延期をする羽目になっているのに、〈市民劇団・劇団わが町〉は、幸いにもそんな目に遭うこともなく、順調に公演を重ねて、10年になる。アートセンターも、誕生して15年の節目を迎える。

こうした節目の年にふさわしい演目は何だろう、と考えて、やはりそれは出発点に立ち返ることだろうと思った。出発点——「わが町しんゆり」の再演である。

1937年、リアリズム全盛の世界の演劇界に、彗星のように登場したワイルダーは、演劇はこうあるべきだという考えから、ひとり自由だった。あり得ることしか許されない時代に、何でもありの、観客の想像力を信頼した演劇を作った。代表作が「わが町」である。現代劇の出発点というべきその「わが町」を、日本に翻案できないかと試みたのが、長岡輝子さんの「わが町溝の口」である。(劇団わが町でも2016年に上演している。)それ以後、大勢の劇作家たちが、それぞれの地域の名を冠した「わが町」を試みている。その「しんゆり版」を試みたのである。それもオリジナル版と、同じ舞台で、同時進行で、ワイルダーの何でもありを、私なりに発展させたつもりだった。

評判になったそれを、再演しようというのである。台本には多少の手を加えた。この10年で、劇団が「わが町」の名にふさわしいものになったかどうか、見届けていただきたい。

劇団わが町芸術監督 ふじたあさや

2022年12月2日(金)～4日(日) ※開場は開演の30分前

	12:00	13:00	17:00	18:00	19:00
2(金)					●
3(土)		★		●	
4(日)	●		●		

★LIVE配信 [チケット]1,000円 [発売日]11/7(月)

※オンライン観劇サービス「観劇三昧」の会員登録(無料)が必要になります。

[チケット] 一般2,700円、学生2,200円、小学生1,500円、
障がい者割引2,500円(全席指定・税込)

※未就学児のご入場はご遠慮ください。

[出 演] 劇団わが町劇団員

〈劇団わが町とは?〉

2012年に誕生した市民劇団。現在9～81歳までの総勢43名が所属。プロのスタッフに支えられながら出演以外にも稽古や衣裳の補助、広報などのスタッフワークも劇団員で行なう。

〈劇団員募集〉

劇団わが町では2023年12月公演にむけ、2023年春に劇団員追加オーディションを開催!詳細は2023年2月に発表予定。

第104回 しんゆり寄席

アートセンターの定番企画「しんゆり寄席」。1月は世話人の桂米多朗・初音家左橋とともに、ゲストで落語会の若手人気落語家・柳亭小痴楽が登場!今回は威勢のいい江戸っ子口調の小気味よい啖阿が必聴の「大工調べ」を披露!

腕はいいがちょっと抜けている大工の与太郎が仕事に出てこない。心配した棟梁の政五郎が様子を見に行くところ。



柳亭小痴楽



初音家左橋



桂米多朗

★江戸時代の大工事情

多くの落語に登場する大工。火事が多かった江戸では、大工は最も花形とされた職業だったそうです。当時は火が燃え移りそうな建物を壊して延焼を食い止めていました。建物再建のため大工は必要不可欠だったようです。

2023年1月21日(土)14:00開演 ※開場は開演の30分前

[出 演] 柳亭小痴楽、初音家左橋、桂米多朗、桂れん児

[チケット] 一般2,200円、学生1,200円、小学生500円、2枚セット券3,900円、障がい者割引1,500円(全席指定・税込)

[チケット取扱い] 川崎市アートセンター

●tel 044-959-2255(9:00～19:30、土日祝・原則毎月第2月曜日・12/29～1/3を除く)

●web <https://kawasaki-ac.jp/th/> ●窓口 9:00～19:30(原則毎月第2月曜日・12/29～1/3を除く)

※障がい者割引チケットは電話・窓口にて取扱い。要障がい者手帳。付き添い1名まで同額。

お客様への
お願い

- ご来場の際は、マスクの着用をお願いいたします。
- 発熱や咳など、体調に不安のある方は入場をお断りする場合があります。
- 新型コロナウイルス感染症の状況を鑑み、適切な感染予防策を行ないます。詳細はHPをご覧ください。

※新型コロナウイルス感染症拡大防止等の影響により、開催を検討する場合がございます。

※公演やチケットについては川崎市アートセンター(044-955-0107)までお問合せください。

『パラレル・マザーズ』

12/3(土)より上映

2021年|スペイン・フランス|カラー|ビスタ|2h3|DCP|R15+

脚本・監督:ペドロ・アルモドバル

出演:ベネロベ・クルス、ミレナ・スミット、イスラエル・エレハルデ

アルモドバル×ベネロベ・クルスのコンビで贈る母親になった女性2人の数奇な運命の物語。同じ病院で同じタイミングで女の子を出産したシングルマザーたちの生き方と葛藤をスペイン内戦と共に鮮烈に描く。もし、自分が産んだ娘ではなかったとしたら…。



©Remocamente Films AIE & El Deseo DASLU

『ほどけそうな、息』※特別料金

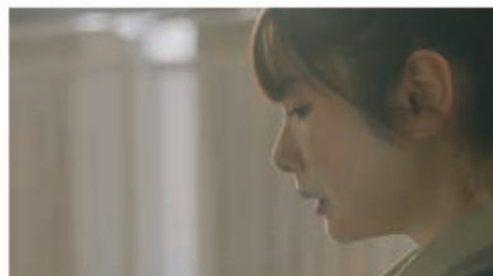
12/3(土)より上映

2022年|日本|カラー|ビスタ|44min|DCP

監督:小澤雅人

出演:小野花梨、月船さらら

実際に児童相談所で働く職員の話をもとに児童福祉士という仕事のリアルな姿を映し出す。主人公の新米児童福祉士をNHK連続テレビ小説『カムカムエヴリバディ』で豆腐屋のきぬちゃん役を好演した小野花梨が等身大で演じる。



©2022「ほどけそうな、息」製作委員会

『ソングス・フォー・ドレラ』

12/3(土)より上映

1990年|アメリカ|カラー|スタンダード|55min|DCP

監督・撮影:エドワード・ラックマン

出演:ルー・リード、ジョン・ケイル

アメリカの伝説的アングラバンド、ヴェルヴェット・アンダーグラウンドのルー・リードとジョン・ケイルの1968年の決別以来21年ぶりに共演した無観客ライブの記録映画。友人であり仲間でもあるアンディ・ウォーホルに捧げる追悼ライブを4Kレストア版で復元。



©1990 Initial Film and Television / Lou Reed and John Cale

『たまねこ、たまびと』

12/10(土)より上映

2022年|日本|カラー|ビスタ|1h31|DCP

監督・撮影・編集・製作:村上浩康

東京都と神奈川県の間を流れる多摩川の捨て猫たちと、救護活動を続ける写真家夫婦を追ったドキュメンタリー。いのちを守る人といのちを虐げる人。生き物との関係、命の尊さを、静かに問いかける。



©EIGA no MURA

『ヒューマン・ボイス』※特別料金

12/10(土)より上映

2020年|スペイン|カラー|ビスタ|30min|DCP

監督・脚本:ペドロ・アルモドバル

原作:ジャン・コクトー『人間の声』

出演:ティルダ・スウィントン、アグスティン・アルモドバル、ダッシュ(犬)

芸術家、ジャン・コクトーの戯曲を、名匠アルモドバルが自身初の英語劇で短編映画として翻案。ティルダ・スウィントン演じる元恋人を待つ1人の女性の電話の会話劇で物語が進んでいく。3日間待ち続けた女がやっとかかってきた電話で知らされるのは…。



©El Deseo D.A.

『愛国の告白—沈黙を破る・Part2—』※特別料金

12/10(土)より上映

2022年|日本|カラー|ビスタ&スタンダード|2h50|DCP

監督・撮影・編集・製作:土井敏邦

34年間パレスチナ、イスラエルを取材してきた監督のパレスチナ・イスラエル報道の集大成となるドキュメンタリー。若いイスラエル兵たちのパレスチナでの兵役中に麻痺していく倫理観と道徳心が、やがてイスラエルのモラルをも崩壊すると危惧したNGOの活動に迫る。



©DOI Toshikuni

『キュリー夫人 天才科学者の愛と情熱』

12/17(土)より上映

2019年|イギリス|カラー|ビスタ|1h50|DCP

監督:マルジャン・サトラビ

脚本:ジャック・ソーン

原作:ローレン・レドニス

出演:ロザムンド・パイク、サム・ライリー、アナイリン・バーナード、アニャ・テイラー=ジョイ

女性で唯一ノーベル物理学賞と化学賞を両方、そして二度も受賞した偉人、マリ・キュリー。女性蔑視や移民である差別を受けながらも、理解ある夫と共に研究を重ね、科学界を席巻していくキュリー夫人の愛と情熱と苦悩を繊細に丁寧に映し出す。



©2019 STUDIOCANAL S.A.S AND AMAZON CONTENT SERVICES LLC

『宮松と山下』

12/17(土)より上映

2022年|日本|カラー|ビスタ|1h27|DCP

監督・脚本・編集:関友太郎、平瀬謙太郎、佐藤雅彦

出演:香川照之、津田寛治、尾美としのり、中越典子

宮松は端役専門のエキストラ俳優とロープウェイの仕事掛け持ちしている。時に斬られ、時に撃たれ、時に射られる。今日も真面目に殺され続ける宮松だが彼には過去の記憶が無い。ある日、宮松の元へある男が訪ねてきて…。



©2022「宮松と山下」製作委員会

『ランディ・ローズ』

12/17(土)より上映

2022年|アメリカ|カラー|ビスタ|1h32|DCP

監督:アンドレ・レリス

出演:ランディ・ローズ、オジー・オズボーン、エディ・ヴァン・ヘイレン ナレーション:トレイシー・ガンズ

80年代に世界を魅了した天才ギタリスト、ランディ・ローズの華々しいロックスター時代から悲劇的な最期までを捉えたドキュメンタリー。貴重なライブ映像や肉声インタビューだけでなく、彼を敬愛したミュージシャンらの思いも余すことなく収録。全音楽ファン必見。



©RANDY RHOADS: LEGEND, LLC 2022

〈ジョージア映画祭2022 セレクト〉

12/24(土)より日替上映

数々の映画史上の名作を生みだし2018年に誕生110年を迎えたジョージア(グルジア)映画。岩波ホール創立50周年記念特別企画として開催された「ジョージア映画祭 コーカサスの風」の上映作品より、7作品を上映いたします。

『青い山一本当らしくない本当の話』、『ケトとコテ』、『ナイロンのクリスマスツリー』、『希望の樹』、『ピロスマニ』、『ピロスマニのアラベスク』、『ピロスマニ・ドキュメンタリー』

[今後の上映予定作品]1/4(水)~『冬の旅』『ビー・ジーズ 栄光の軌跡』『あのこと』『ジム・ジャームッシュ・レトロスペクティブ』

川崎市アートセンター

〒215-0004 神奈川県 川崎市 麻生区万福寺6-7-1

Tel. 044-955-0107 Fax. 044-959-2200 info@kawasaki-ac.jp https://kawasaki-ac.jp/

[年末年始休館]12/29(木)~1/3(火)

小田急線「新百合ヶ丘駅」北口より徒歩3分 〈月曜休映(祝日の場合は翌日)〉



チケットは当日9:00より受付にて販売します。(自由席/整理番号順入場)

上映期間等は都合により変更する場合があります。

◆通常料金 ●一般:1800円 ●大学生・専門学校生:1400円 ●シニア・会員:1100円
●障がい者・付添(1名まで):1000円 ●高校生以下:800円

~ユースパス案内~ 3歳~18歳(高校生)まで100円でパスを発行(1年間有効)
いつでも500円で映画がみられます。

◆各種割引デーあり ●毎月1日は映画サービスデー ●水曜日はサービスデー ●夫婦50割

◆アルテリオ・シネマ会員募集中! いつでもお得なシネマ会員価格でみられます!

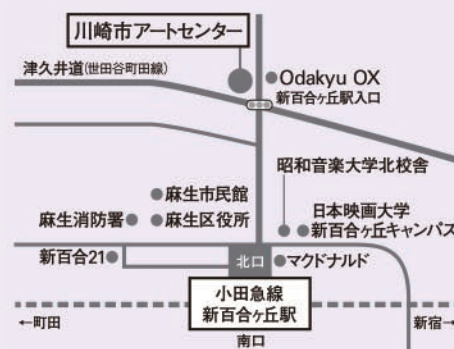
●入会金500円 ●年会費1000円(1年更新制)

●ポイント5つで招待券1枚プレゼント!

●同伴者割引:1名様まで、一般料金1800円の作品は一律1300円に割引!

ご入会手続きは受付でのみ承っております。

◆団体鑑賞受付ます!(お問い合わせください)



やむを得ない事情により、上映スケジュールの一部またはすべてが中止になる可能性がございます。お出かけの際は、当館ホームページ、または直接お電話にてご確認ください。

第10回『團 伊玖磨の歌曲・公開講座』

【候補曲】♪舟唄 ♪旅上 / 「こどものせかい」より(濱田廣介 詩) ♪忘れもの
♪白いきつね ♪けんけん毛虫

【講師】堀江真知子(ソプラノ) 松木あゆみ(ピアノ)

【受講生】石川敦也(テノール) 関沢茂樹(バリトン)

開演日 2022年12月3日(土)
15:30開場 16:00開講
入場無料・先着50名
※座席指定/要事前予約

会場 洗足学園音楽大学
シルバーマウンテンB1
神奈川県川崎市高津区久本2-3-1



堀江真知子



松木あゆみ

●公開講座
YouTubeライブ配信▶



【アクセス】

- JR南武線 武蔵溝ノ口駅下車 (徒歩8分)
- 東急田園都市線・大井町線 溝ノ口駅下車 (徒歩8分)

【お問い合わせ】メリー・ミュージック TEL&FAX 03-3422-8477

共催: 洗足学園音楽大学・大学院/團 伊玖磨の音楽・レクチャー&コンサート実行委員会

広告掲載のお問合せ◎八幡印刷株式会社 TEL.03-3493-4381

野村万蔵による 芸能サロン

狂言を^{楽しむ}もう

2023年1月22日(日)
14:00開演(13:30開場)

会場: 川崎能楽堂

入場料(全席指定):

正面席 3,500円

脇正面・中正面席 3,000円

狂言のお話 ^{のむらまんのぞう} 野村万蔵

狂言 ^{しみず}「清水」野村万蔵のじょう

狂言 ^{ちやつば}「茶壺」野村万蔵



●チケット発売 2022年12月19日(月)10:00より発売(先着順)

* 取扱い座席は全て共通です。

●販売方法

- ①川崎能楽堂 TEL. 044-222-7995(10:00~17:00、水曜定休日)
- ②カンフェティ TEL. 0120-240-540(平日10:00~18:00)

インターネット申込 https://confetti-web.com/kbz_geinosaron2023/

* 事前会員登録が必要です(登録無料)。

窓口申込 川崎能楽堂 川崎市川崎区日進町1-37

(10:00~17:00、水曜定休日)

* 残数があれば12月20日(火)10:00より販売いたします。

* 支払いは現金のみになります。



主催◎公益財団法人 川崎市文化財団 後援◎「音楽のまち・かわさき」推進協議会

参加者募集

第40回 かわさき演劇まつり ワークショップ オーディション

第39回演劇まつり「冒険者たち ガンバと150きの仲間」撮影:朝ヶ藤正人

2023年7月に上演する舞台の出演者オーディションを行います。

1972年に始まった「かわさき演劇まつり」は、市内で活動する演劇関係者と市民が、一年一年力を合わせて作り上げてきた演劇祭で、来年2023年は「モモ」を上演します。あなたも冒険物語の一員になって、舞台を作ってみませんか?たくさんの方のご参加をお待ちしています。

【脚本・演出】大西弘記(演出家・劇作家/TOKYOハンバーグ主宰)

日時 2月3日(金) 19:00~21:00
2月4日(土) 10:00~12:00、14:00~16:00
※いずれか1回にご参加ください。開場は30分前です。

会場 かわさきゆめホール
川崎市中原区下沼部1880(JR南武線向河原駅から徒歩5分)

対象 2023年7月29日(土)30日(日)の公演に出演を希望する方

持ち物 動きやすい服装、参加費無料

申込み 申込フォーム(<https://bit.ly/3hgJYmL>)または右のQRコードからお申し込みください。
FAXまたはメールの場合は、「かわさき演劇まつり参加希望」と書き添えて、①氏名・氏名カナ②年齢③住所④電話番号⑤メールアドレス⑥オーディション参加希望日(2月3日・2月4日10:00・14:00)をご記入のうえFAXもしくはメールでお申込みください。
●FAX 044-533-6694
●メール matsuri_engeki@yahoo.co.jp



締切 12月31日(土) 必着

詳細は川崎市文化財団HPをご確認ください。

主 催◎かわさき演劇まつり実行委員会、公益財団法人川崎市文化財団
問合せ◎メール matsuri_engeki@yahoo.co.jp
川崎市文化財団 事業課 電話 044-272-7366(平日9時~17時)
川崎演劇協会 電話 044-511-4951



公益財団法人 川崎市文化財団

かわさきアートニュースの制作には、川崎市文化振興基金が活用されています。



かわさきSDGs
パートナー

川崎市は持続可能な開発目標(SDGs)を支援しています。



~川崎市文化財団公式 Twitter~

川崎市文化財団 @kbunkazaidan
<https://twitter.com/kbunkazaidan>



〒212-8554 川崎市幸区大宮町1310 ミューザ川崎セントラルタワー5階
TEL.044-272-7366 FAX.044-544-9647
<https://www.kbz.or.jp>
令和4年12月1日発行

川崎市文化財団

検索

